メカノケミカル有機合成実装研究会

会則

目的

メカノケミカル有機合成はボールミルなどを用いて、反応に使用する溶媒を極少量まで抑え、高効率な有機合成反応を可能にするため、従来の有機合成法と比較して、低コスト、高安全性、環境への影響が小さいなど、大きな利点を有している。 このメカノケミカル有機合成法の社会実装を目指す。

本研究所会は以下項目を提供し、メカノケミカル有機合成技術の最新動向や事例を知って頂く機会を提供すること、また、実装に向けたチャレンジのサポートをすることを目的とする。

・メカノケミカル有機合成の論文解説

・メカノケミカル有機合成の事例紹介

・国内外のメカノケミカルの動向

　・参加団体様同士のビジネスマッチング機会創出

　・講演会、勉強会、意見交換会の企画（年に数回程度を予定）

　・共同研究（目的反応のメカノ化の実験）相談

会則

株式会社メカノクロスが主催するメカノケミカル有機合成実装研究会内会則を次の通り定める。

1. 名　称

本研究会は、メカノケミカル有機合成実装研究会と称する。

2. 目　的

本研究会は、メカノケミカル有機合成技術の推進および国内普及をはかることを目的とする。

3. 事　業

本研究会は、国立大学法人　北海道大学　化学反応創成研究拠点（WPI―ICReDD）内に設置し、前項の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 本研究会HP（ホームページ）によるメカノケミカル有機合成に関する情報発信事業
2. 参加団体様同士のビジネスマッチング事業
3. メカノケミカル有機合成実装のための講演会、勉強会、意見交換会の企画事業

　　　　4）その他本研究会の目的達成に必要な調査事業

4. 会　員

1）本研究会は、前項の目的に賛同する下記の会員により組織する。

1-1） 法人（一般賛助会員）

1-2） メカノクロスが認めた者（特別会員）

1-3） メカノクロスが認めた法人（特別賛助会員）

2）企業様におかれましては、本研究会のHP（ホームページ）にて、会社ロゴマークの使用許可を了承

する。

3) 本研究会の名誉を棄損し、また研究会の目的に反するような行動があったとき、および会費滞納が6

ヶ月以上になる場合は、研究会会員を除名することができる。

5. 会　費

1） 研究会員は、年会費を当該年4月末日までに所定の銀行口座に納めるものとする。

2) 全て会員の年会費は300,000円とする

6. 会　計

本会の事業遂行に要する費用は　会費、寄付金およびその他の収入による。研究会の資産は研究会を主催する株式会社メカノクロスに帰属する。

7.　解散

本研究会は、目的が達成された場合あるいは必要と認めた場合、本会を解散し清算することができる。

付則　本規則は2024年4月1日より実施する。

株式会社メカノクロス

メカノケミカル有機合成実装研究会  
発起人　同社　代表取締役　社長　齋藤　智久

　　　　　　　同社　取締役　兼　北海道大学大学院工学研究院　応用化学部門　有機元素化学研究室　卓越教授　伊藤　肇

株式会社メカノクロス

メカノケミカル有機合成実装研究会

入会申込書

年　　　月　　　日

法人名

法人住所　　　　〒

　代表者氏名 :   
部署・役職 :   
連絡先住所:   
連絡先　TEL:   
 e-mail:

　参加金額と支払日（予定） / /

　請求書 要・不要

入会ご希望の企業様は、お手数ですが上記を記入の上

〒　064-0825　北海道札幌市中央区北５条西２９丁目２番３３号THE TERRACE宮の森B号

株式会社メカノクロス  
代表取締役　齋藤　智久

まで郵送

あるいは、

電子メール:tomohisa.saito@mechanocross.com

までお送りください。

詳細の手続きにつきましては、事務局より追って連絡させていただきます。